

背負子型レーザースキャナーの概要



3DWalker
(株式会社woodinfo)

概要と特徴

- 林内を徒歩で移動しながらレーザー計測を行う
- 本体を背負子を用いて計測者の頭上に配置し、歩行中に連続的に計測する
- 本体重量は3.2kg（背負子を含まず）である
- 満充電で約2時間駆動する
- レーザーの到達距離は80mである
- 計測データは本体に記録される
- 本体で点群データを生成する処理を行い、その後に、データを外部メディアに出力できる
- 点群データを専用の森林計測ソフト（Digital Forest for 3DWalker）で解析すると、直径、樹高、矢高、材積、位置などの情報が得られる
- Digital Forestの材積は材積式を用いることなく、幹の立体形状から直接算出する